広域観光連携大分臼杵多言語解説整備事業
（西日本広域観光連携文化財活用臼杵推進協議会）

キーワード

①QRコードを活用した多言語文化財紹介システム
②ＷＥＢマップシステム
③多言語翻訳チャット
など

導入事例

小手川家住宅
（国登録有形文化財）

山海荘主屋
（国登録有形文化財）

野上弥生子成城の家
（国登録有形文化財）

概要、特徴

（文章、画像を用いたフリーフォーマット）

大分県臼杵市は近年訪日外国人が増加傾向にある。本事業により多言語解説整備を行うことで訪日外国人の誘客拡大につなげていくため下記の取り組みを実施。

⑴多言語翻訳システムの導入
⑵先端技術を駆使した多言語看板整備
⑶多言語パンフレット
⑷多言語対応HP作成
⑸翻訳に取り組んだ。
※翻訳は英・中（繁体・簡体）の二か国語

アピールポイント

（文章、画像を用いたフリーフォーマット）

臼杵市内の文化財６ヵ所に設置されたQRコードを外国人観光客自身のスマートフォンから読み込むと、自らの母国語で解説文が閲覧できる。より深く知りたいことがあった場合は、多言語翻訳チャットを使って観光客の母国語でお問い合わせが可能。
さらに、16言語の検索エンジンに最適化された「トラベルチャンネル」を搭載したポータルサイトにこれらの情報を集約することで、
世界各国の旅マエ旅行客へのアプローチを実現。

担当者連絡先
社名：西日本広域観光連携文化財活用臼杵推進協議会
住所：大分県大分市金池町２－１－１０日本旅行大分支店内
電話：097-532-6166
担当：竹内　崇